

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 令和5年 5月 31日

事業所名： 放課後等デイサービス きゃび〜

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。

評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保		5		・屋内・外とも環境は整っています。	20				・広いと思う。 ・見学の際、広々としていい環境だった。	・屋内：個別課題、集団活動、相談室、静養室のスペースを確保しています。 ・屋外：屋根付きの人工芝スペースがあり自由に運動ができる環境が整っています。
	2 職員の適切な配置		4	1	・最低限の人数で急な休み等が出ると困る事ができます。	3	2	2	13	・専門性はあるが配置人数はわからない。 ・以前、人がいないことで送迎に便乗したという話から人で不足を感じている。 ・少ないと感じる。 ・専門的な所はわからない。	・利用人数に応じて最低限の職員数の配置となっており、現在職員の配置を調整中です。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がい者の特性に応じた設備整備		4	1	・車椅子でも使用可能なトイレ、室内はバリアフリーとなっています。 ・玄関の段差は必要に応じてスロープを設置する準備ができています。	16		1	3	・わからない。	・基本的にはバリアフリー化されており、段差解消の為のスロープを必要に応じて用意している。 ・必要な児童に対しては視覚支援で認識しやすいように意識しています。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保		5		・施設の清掃、消毒等の環境整備をしています。	17	3				・おもちゃや備品の消毒、清掃を日々行い感染対策にも心掛けています。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画		4	1	・毎日のミーティング、振り返りを行っています。	/	/	/	/	/	・今後も継続していきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施		2	2	1	/	/	/	/	/	・第三者による外部評価は実施できていません。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保		4	1	・視覚研修、外部の研修、オンライン研修に参加している。研修後、振り返りで周知しています。	/	/	/	/	/	・外部の研修の参加、ZOOM等のオンライン研修に参加しています。今後も研修機会を確保しています。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画		5		・児童発達支援管理責任者を中心に計画を行っています。	13			7		・児童発達支援管理責任者がモニタリング、アセスメントを行い情報を元に計画を立てています。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載		5		・同上	14	1		5		・同上
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成		5		・同上	/	/	/	/	/	・同上

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標
		はい	どちらとも いえない	いいえ	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	
関係機関との連携（続き）	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備								
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援	4	1						・今後も積極的に情報共有できるように努めていきます。
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	3	2						・今後も必要に応じて対応致します。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	2	2	1					・今後も積極的に受講していきたいと思えます。
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	1	4		3		4	13	・現時点での交流は難しい状況です。今後は状況に応じて交流する機会を提供できるよう検討していきます。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	4	1						・今後、地域住民との交流等関係作りに努めていきます。
保護者への説明責任・連携	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	5			19	1			・今後も継続していくよう心掛けていきます。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	5			20				・同上
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	1	4		9		6	5	・今後、状況に応じて実施を検討していきます。
保護	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	5			12	5	3	・先生による。	・送迎時の伝達方法等、職員間で統一するよう努めていきます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	3	2		14	2	4	・専門知識を持った方に相談に乗ってほしい。	・適切な対応や助言が出来るよう状況を共有して相談しやすい環境を整えていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価			保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ		わからない	保護者の方のご意見
者への説明責任・連携支援（続き）	6	1	3	1	・現状、保護者会は行えていません。	7	1	4	8	・利用開始して間もないのでわからない。	・今後保護者会の開催を検討していきたいと思います。
	7	5			・苦情窓口を設置しており対応しています。	7	2	1	10	・問題あり・なしに関わらず送迎時には今日の出来事を話してもらっている。 ・同じ事を複数回伝える事もあり人出不足なのか、情報の伝達不足なのか、対応に苦慮している様子がうかがえる。 ・規約に則り対応と説明を受けた。 ・今までに苦情がなかったため対応はわからない。	・苦情窓口を設置しており、今後も発生時は適切な対応に努めていきます。
	8	5			・一日の流れや要求等を視覚化し意思疎通できるようにしています。 ・システムを利用してメッセージ	12	4		4		・今後も児童、保護者ともに最善の方法で情報伝達ができるように継続していきます。
	9	3	2		・システムでの日々の様子やインスタグラム、月の予定表にて情報を発信しています。	16				4	・今後はSNSの更新回数を増やしたりと努力していきます。
	10	5			・SNS等での写真使用の了承を得た上で管理を徹底し対応しています。	14				6	・書類、写真のデータ管理等、今後も十分に取り扱いに注意して参ります。
非常時等の対応	1	5			・各マニュアルを策定しており職員に周知している。	8	1	1	10	・説明してもらったが、覚えていない。	・保護者への十分なマニュアルの周知は行えていません。今後、周知できるように対応していきます。
	2	2	3		・建物全体での定期的な避難訓練と年に数回消防署立ち合いの元訓練を実施しています。	6				14	・職員間での災害時のマニュアルの周知、児童参加の訓練を継続して参ります。
非常時等の対応（続き）	3	5			・職員間でのマニュアルの周知、委員会の設置、研修機会の確保をしています。						・今後も継続して研修機会の確保をしいきます。
	4	5			・現在拘束事例はないが、対象となる可能性がある児童には、事前に保護者に了承を得た上で計画書に記載、同意書を頂いています。						・今後も事前に保護者に十分に説明・了承を得た上で計画書に記載を行います。 ・上記を踏まえた上で必要であれば同意書も頂いております。
	5	2	2	1	・医師の指示書なく、保護者からの情報のみとなっています。						・イベントなどで食事を提供する際は、再度保護者に確認し全職員で共有し徹底します。
	6	4	1		・事例発生の都度作成しています。						・今後も事例発生時には再生し、共有を徹底していきます。